

PALTEK、「IoT Japan 2018」に出展し、 製造機械の遠隔監視など産業用IoTパッケージソリューションを展示

株式会社PALTEK(本社:横浜市港北区、代表取締役社長:矢吹尚秀、証券コード:7587、以下PALTEK)は、2018年10月17日(水)から19日(金)に東京ビッグサイトで開催される「IoT Japan 2018」に、株式会社ソラコム(以下ソラコム)のブースで共同出展し、製造機械の遠隔監視に活用できる産業用IoTパッケージソリューションを展示します。

PALTEKは、IoTプラットフォーム事業者とのパートナーシップを拡充し、センサ製品や無線通信関連製品とシステム連携させることで、IoT市場向けのソリューションを強化しています。このたび、「IoT Japan 2018」のソラコムブースに共同出展することで、ソラコム製品と連携したIoT市場向けのソリューションを紹介し、IoT市場に向けて迅速にサービスを提供していくお客様のシステム、サービスの開発を支援してまいります。

● 展示会の概要

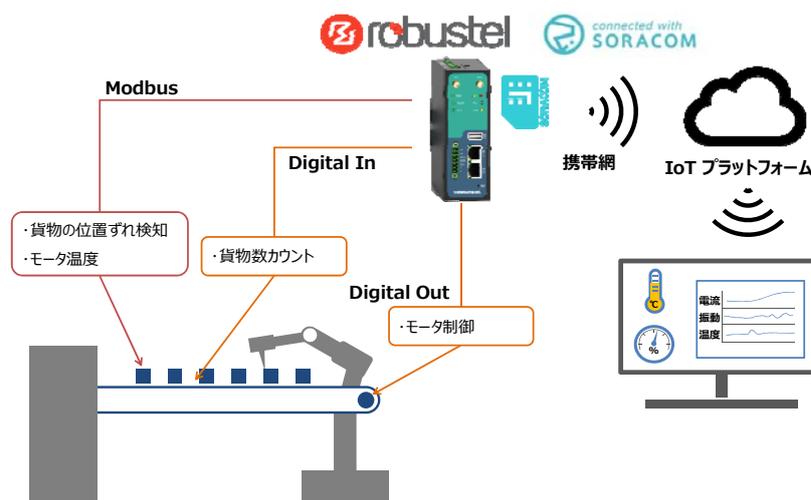
展示会名 : 「IoT Japan 2018」
 開催日時 : 2018年10月17日(水)～19日(金) 10:00～17:30
 会場 : 東京ビッグサイト(東2ホール、小間番号:2150)
 主催 : 日経BP社
 URL : <https://expo.nikkeibp.co.jp/xtech/>



● 主な出展内容

産業用IoTゲートウェイのデモンストレーション

- ・ 製造ラインを模したデモ装置にセンサを設置し、状態の遠隔監視を実現するデモンストレーションを実施します。
- ・ 温度センサによるモータ温度監視や赤外線センサによる貨物のカウントのデータを収集します。これらのデータは、ロバステル社のIoTゲートウェイを通じてクラウドサーバ上のIoTプラットフォームへ伝送、蓄積しデータの可視化を実現します。
- ・ IoTゲートウェイからはソラコムの SORACOM Air SIMを用いてデータ伝送します。
- ・ また遠隔で監視するだけでなく、汎用入出力インタフェース(DI/DO)を通じて遠隔での操作も実演予定です。



【主な展示製品】

・ IoTゲートウェイ

ロバステル社のIoTゲートウェイは日本を始め、アメリカ、ヨーロッパ、東南アジアなどの20以上の携帯電話キャリアで認証を取得しているため、日本国内のみならず海外においても迅速にIoTインフラを構築することができます。また、動作温度範囲は -40 ~ 85°C と過酷な温度環境でも使用可能で、長期安定供給を実現しつつも低コストで製品を展開しております。ロバステル社は既にヨーロッパ、オーストラリアなどで事業展開しており、製品はリモートモニタリングや制御などに活用され、高速道路の電光掲示板の制御、電力監視、公共交通の運行監視・モニタ制御など産業用途向けの実績を有しています。日本のユーザー様においては、特に日本から海外へ製品展開・遠隔監視を行う場合にメリットの多い製品です。



IoT ゲートウェイ

株式会社PALTEKについて

PALTEKは、1982年の創業以来、日本のエレクトロニクスメーカーに対して国内外の半導体製品の販売のほか、ハードウェアやソフトウェアなどの設計受託サービスも提供し、お客様の製品開発のパートナーとして仕様検討から試作開発、量産までサポートしています。

PALTEKは、「多様な存在との共生」という企業理念に基づき、お客様にとって最適なソリューションを提供することで、お客様の発展に貢献してまいります。

PALTEKに関する詳細は、<https://www.paltek.co.jp> をご覧ください。

■この件に関するお問い合わせは下記へお願いします。

1: ニュースリリースに関するお問い合わせ

担当者 : 株式会社PALTEK 広報担当 柴崎 由記
メールアドレス : pr@paltek.co.jp
所在地 : 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-12 新横浜スクエアビル 6F
電話 : 045-477-2072

2: 本展示会に関するお問い合わせ

担当者 : 株式会社PALTEK IoT Japan 2018 担当者
メールアドレス : info_pal@paltek.co.jp
所在地 : 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-12 新横浜スクエアビル 6F
電話 : 045-477-2003